

## アーバンネット神田ビルが完成しました。



南側外観（賑わいのプロムナード）



東側外観（緑の交流広場）



エントランス



壁面植栽

### CONCEPT

神田駅西口のシンボルとして、地域のコアとなる憩いと潤いの景観を創造

総合設計制度の活用により、建物の周囲に地域に開かれたスペースとして「緑の交流広場」と「憩いの広場」を配置し、「ふれあい」を演出しています。舗道には植栽を配した「賑わいのプロムナード」を設置し、1階の店舗スペースと共に「賑わいと潤い」をもたらしています。

先進性、機能性、柔軟性など、あらゆる角度からパフォーマンスを高めたオフィス空間

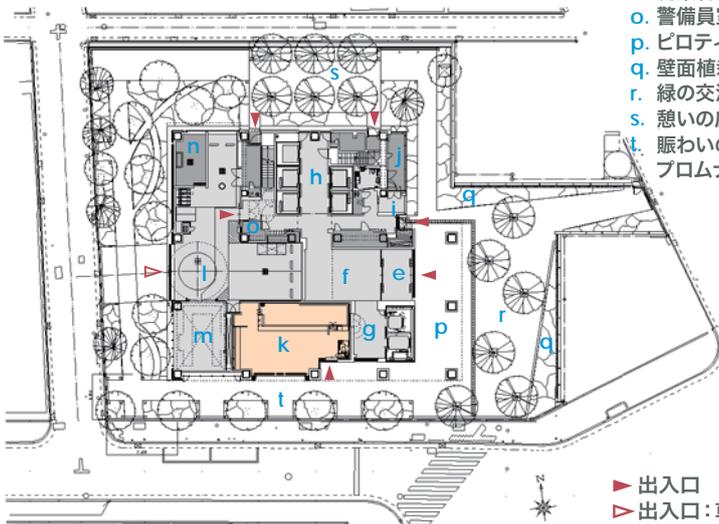
LEDグリッド天井の採用により間仕切り変更へ柔軟に対応し、昼光感知により照度調節、照明38ゾーン、空調12ゾーンのきめ細かな制御対応となっています。天井高 2,800mm を確保し、70VA/m<sup>2</sup>のコンセント容量と 500kg/m<sup>2</sup>の床荷重（ヘビーデューティゾーンは 100VA/m<sup>2</sup>・1,000kg/m<sup>2</sup>）を確保したハイスペックオフィスを実現しました。24時間体制の有人管理と地震による揺れを低減する制震構造の採用も特徴的です。

### PLAN



8~12F PLAN S=1:800

- a. 事務室
- b. オフィスEVホール  
乗降ロビー兼附室
- c. 附室2
- d. 設備スペース
- e. 風除室
- f. エントランス
- g. カンファレンス  
EVホール
- h. オフィスEVホール
- i. 喫煙室
- j. 設備スペース
- k. 飲食店舗
- l. 駐車場
- m. 乗降室
- n. 廃棄物保管室
- o. 警備員室
- p. ピロティ
- q. 壁面植栽
- r. 緑の交流広場
- s. 憩いの広場
- t. 賑わいの  
プロムナード



1F PLAN S=1:800

- ▶ 出入口
- ▶ 出入口：車両

写真：フォワードストローク

### DATA

敷地面積	: 1,854.67m <sup>2</sup>
建築面積	: 763.49m <sup>2</sup>
延床面積	: 13,867.73m <sup>2</sup>
建ぺい率	: 41.17%(許容100%)
容積率	: 747.72%(許容749.02%)
構造・規模	: S造(CFT柱)、一部SRC造 地下1階、地上19階、杭基礎
最高高さ	: 79.930m
軒高	: 78.875m
階高	: 2・3階4.2m、4~19階4.1m
天井高さ	: 2・3階2.9m、4~19階2.8m
主なスパン	: 7.2m×7.2m、7.2m×10.8m
建築主	: NTT都市開発
設計・監理	: NTT都市開発、 NTTファシリティーズ、日総建、 総合設備コンサルタント
設計期間	: 2009.04~2010.05
工事期間	: 2010.07~2012.07

### TOPICS

省エネ・照明デザインアワード2012の優秀事例として評価される

環境省が「実施した」省エネ・照明デザインアワード2012の公共施設・複合施設部門において優秀事例として選出されました。低層部のカンファレンスフロアは老舗店舗の軒先に掛かる簾をモチーフにしたアルミルーバーで構成され、色温度3000Kの暖かみを感じるLEDを採用しています。オフィス部分は色温度4000KのLEDベース照明とし、カバーや反射板もグレア低減を目指して改良し、無駄な電力を抑えた人の目に優しい照明環境を作り出しました。

▶ <http://www.nissoken.co.jp>